

第35回京都肝胆膵外科セミナー

謹啓 大暑の候、先生方におかれましては益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。

早速ではございますが『第35回京都肝胆膵外科セミナー』の開催要項がまとまりました。今回は前回の肝臓切除に引き続き3つのテーマを設けており、以下のテーマ1，テーマ2につきまして関連施設より演題を応募いたします。

◇ テーマ1：高難度膵切除術

近年では、学会やインターネット上で高難度手術の精緻な映像を見る機会が増え、日々の技術研鑽に非常に有用となっています。しかしながら、実際の臨床現場では必ずしも教科書通りに進まないことも多く、肝胆膵外科に携わる誰しものが、そのような困難に直面した経験があることと存じます。

本セミナーでは、開腹・腹腔鏡・ロボットを問わず、血行再建を伴う膵切除、肝膵同時切除症例や、膵癌に対する conversion 手術、予期せぬトラブル対応など、高難度膵切除症例において現場で苦勞した工夫や実践例を幅広く募集いたします。

肩肘張らず、リアルな経験を共有できる現地開催の会として、多くのご参加をお待ちしております。

◇ テーマ2：若手の膵切除（U40）

開腹、腹腔鏡を問わず、若手外科医が行う膵切除手術の技術習得や課題について検討し、手術ビデオを中心に各施設のベストプラクティスを共有、知識の交流を図ります。自慢の若手のお披露目、また同門の先輩からご指導いただける絶好の機会ですので、奮ってご応募ください。

◇ テーマ3：合格体験記（日本内視鏡外科学会技術認定医・膵臓）

藤田保健衛生大学の内田雄一郎先生が、日本内視鏡外科学会技術認定に見事合格されました。資格取得への取り組みについて、ご講演いただきます。

加えてこれまで同様に、多施設共同研究/臨床研究の新規紹介や進捗状況に関しても発表して頂きたいと存じますので、臨床研究名および discussion の要否をご連絡ください。

演題募集は令和7年9月15日までとさせていただきます、9月中旬に採択結果を通知致します。応募多数の場合は事務局にて検討の上、発表演題を決めさせていただきます。また発表形式および時間につきましては、応募状況およびプログラム構成を踏まえて検討致しますのでご了承ください。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが万障お繰り合わせの上、第35回京都肝胆膵外科セミナーに、ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

開催日時：令和7年10月25日（土）14:15～18:00

開催場所：TKP 京都四条カンファレンスセンター

演題応募：<https://forms.gle/wChDSDB5ebsCDiAw8>

応募締切：令和7年9月15日

※ 演題・臨床研究応募は上記 URL または QR コードから

※セミナー開催後に懇親会を予定しております。

【事務局】 福井赤十字病院 小山 幸法
静岡市立静岡病院 佐々木 直也
大津赤十字病院 北口 和彦
公立豊岡病院 上村 良

【連絡先】 khps-office@kyoto-u-sa.or.jp

